



秋季運動会

～ご声援ありがとうございました～

「暑さ寒さも彼岸まで」とはよく言ったもので、彼岸過ぎから急に涼しくなりました。朝晩は寒いくらいです。

さて、9月9日に実施しました秋季運動会は雨天延期のため平日開催となりましたが、多くの保護者、地域の皆さんにお越しいただき、大きな声援をいただきました。子どもたちは一番の演技を見せてくれました。



スーパー連携チャレンジプラン

～1学期の取組を振り返って～

1学期に各学年とも、1日3時間計9時間の交流学习を実施しました。昨年度から兔塚、村岡両校の教師が知恵を出し合い、試行錯誤しながら取り組みました。「新しい友だちとの出会い」「大勢でする音楽や体育の楽しさ」「算数でたくさんの先生に丁寧に教えてもらい、たくさん問題が解けたときの喜び」など子どもたちが、わくわくしながら目を輝かせ学習に取り組む姿に私もわくわくしました。

では、子どもたちと職員の間、感想、反省等を紹介しします。



たくさんの先生が丸つけ、待ち時間なし

- ☆他校の児童と共に学習することで、互いにより刺激を受け授業が活性化した。
- ☆他校との交流を続ける中で、子どもたちの表現力が高まってきていると思う。
- ☆人と交わる力がつき、その楽しさが味わえている。
- ☆1学年の人数と指導者の人数が多くなるので、様々な授業形態が工夫できる。
- ☆複数の教師で教材研究が深められ、授業の質が高められる。
- コミュニケーションをとることを苦手になっている児童などに対し、安心して学習できる支援が大切。

- ☆友だちができるか心配だったけど、声をかけてきてくれてうれしかった。
- ☆手を挙げて発表したら、みんなが拍手してくれたのでテンションがあがった。
- ☆分からないところをたくさんの友だちに聞けたりして学び合う環境には最適だと思った。
- ☆グループで話し合ったら、いろいろなアイデアが出てよかった。
- 緊張した。恥ずかしかった。話せなかった。
- 学習のきまりがちがっていて、少しとまどった。

《わくわく授業》

《わかった授業》

《表現力の育成》

《コミュニケーション能力》

大勢で協力・競争



複数教師できめ細かな指導

大勢の前で自分の考えを



握手をして自己紹介

迫力ある合唱・合奏



少人数指導



グループで話し合い



みんなで相談して

「百聞は一見に如かず」10月のオープンスクールはチャレンジプラン。是非お越し下さい

うづか家族ふれあいの日 ~夏休み・9月の取組~



★「あいしてくれて ありがとう」 あいしてくれてありがとうは、やさしいあいじょうの本でした。そして、すごくおもしろかったです。
 (「おとうさんはウルトラマン」と同じ宮西達也さんの本です。絵本の中でも字が多い方ですが、ウルトラマン同様ホロッとくるようなお話です。登場人物の思いがあたたく伝わります。)

★「おばけたんてい」 ぼくは、「おばけたんてい」という本を読みました。おばけたちが男の子といっしょにわるさをしたはんにんをさがす話です。
 (子どもには、おばけというだけでも気になる話だと思いますが、その上に「探偵」とつくともますます気になり、この本を買いました。楽しく読めたみたいで良かったです。)

☆おとうさんといっしょにウォーキングをしました。2しゅうしました。とってもつかれました。(1周400m程なので、2周しました。暑いので夕方になりましたが、上り下りがあって2周目は汗が出るほどでした。)



☆「けんすい」 いえのかいだんのささえにぶらさがってけんすいをしました。からだがいちたかったです。(階段の柱を使ってけんすいをしました。笑) 思いついたところがすごいと思いました。腕がきたえられました。)

◎かぞくみんなではかそうじをしました。たのしかったです。(海水パンツをはいて、水びたしになってがんばって墓そうじをしてくださいました。先祖様もよろこんでくれたでしょう。)

◎「おさらあらい」 (これは、本当に助かりました。たまに嫌そうな日もあったけど、ブツブツ言いながらもやってくれるところが〇〇らしくてよかったよ。)

敬老の日

★「たぬきのいとぐるま」 本がすきなわたしとおばあちゃん、けいろうの日にいっしょに読みました。二人で読むと、いつもより倍おもしろかったです。「また、読もうね。おばあちゃん。」(たぬきの糸車をいっしょに読みました。大きな声ですらすらと上手に読めました。)

☆土曜日におばあちゃんと公園でうんていをしました。上にのぼったり、ぶらさがったりして、とてもおもしろかったです。(うんていに挑戦してみようかと思ってやりましたが、とてもかないませんでした。)

10月の行事予定

- 3日(木) 幼稚園外保育(木の殿堂)
- 6日(日) ミニミニ駅伝(6チーム)
- 7日(月) 幼稚園4園わくわく交流会
- 8日(火) 4年飛行機を利用した見学
- 16日(水) 村岡・小代小中音楽の集い
- 18日(金) PTA親と子の会
- 20日(日) PTA資源回収



- 22日(火) オープンスクール(1・6年チャレンジプラン)
(幼稚園祖父母参観日)
- 24日(木) オープンスクール(2・4年チャレンジプラン)
- 28日(月) オープンスクール(3・5年チャレンジプラン)
(幼稚園村岡幼稚園との交流会)

11月の行事予定

- 13日(水) 村岡小代区人権教育研究会
- 30日(土) 但小パントフェスティバル(6年)

続・鬼塚紀行

宿「作田井神社の祭礼」

つくりだい

去年、宿の子どもたちが、「祭で天狗に追いかけられた。」と話してくれました。子どもが天狗に追いかけられる？ 秋田県のなまはげみたいなことなのかなと想像していました。

今回、ちょうど村岡で会議があったので、少し早めに出て祭の様子を見に寄りました。すると中学生、小学生、幼稚園児、さらに小さい子どもたちが「ねりこみ」を引いているところでした。中学生の男の子2人が独特の動作を交え、太くて短いばちで太鼓をたたいていました。聞くと中学の体育祭後、週に3回程度練習を続けたそうです。

前日に少し離れた「作田井神社」からご神体を神輿に移し、宿の家々が見渡せる小高い場所にある神輿庫に奉納されたそうです。ねりこみの後、もちまきがありました。「校長先生も拾ったら」とレジ袋をもらいました。みなさんの迫力におされてあまり拾えませんでした。雰囲気は十分味わえました。会議の時間が近づき、残念ながら天狗と獅子を見ずに宿を後にしました。

